

Global Network

Europe and Others

販売会社: **9**社
 生産会社: **7**社
 従業員数: **1,013**名

- APEM SAS (フランス)
- APEM Components Ltd (英国)
- MEC A/S (デンマーク)
- APEM Italia Srl (イタリア)
- IDEC Elektrotechnik GmbH (ドイツ)
- APEM GmbH (ドイツ)
- APEM AB (スウェーデン)
- APEM Benelux (ベルギー)
- APEM BV (オランダ)
- SACEMA (チュニジア) 他2社



Americas

販売会社: **2**社
 生産会社: **1**社
 従業員数: **223**名

- IDEC CORPORATION (米国)
- APEM Inc (米国)



Greater China

販売会社: **9**社
 生産会社: **6**社
 従業員数: **1,501**名



- 愛徳克電気貿易(上海)有限公司 (中国)
- 和泉電気自動化制御(深圳)有限公司 (中国)
- 和泉電気(北京)有限公司 (中国)
- 台湾和泉電気股份有限公司 (台湾)
- IDEC IZUMI (H.K.) CO., LTD. (香港)
- APEM Wujin Electronics Co. Ltd (中国)
- APEM Ltd (中国)
- 太倉科奈徳電気有限公司 (中国)
- 台湾科奈徳股份有限公司 (台湾)
- 愛徳克電子科技(上海)有限公司 (中国)
- 蘇州和泉電気有限公司 (中国)
- 台湾愛徳克股份有限公司 (台湾)

Japan

販売会社: **4**社
 生産会社: **3**社
 従業員数: **972**名

- IDEC 株式会社
- IDEC ファクトリーソリューションズ株式会社
- IDEC システムズ&コントロールズ株式会社
- IDEC AUTO-ID SOLUTIONS株式会社
- IDEC ロジスティクスサービス株式会社



Asia Pacific

販売会社: **3**社
 生産会社: **1**社
 従業員数: **193**名



- IDEC IZUMI ASIA PTE LTD. (シンガポール)
- IDEC Australia Pty. Ltd. (オーストラリア)
- IDEC ASIA (THAILAND) CO., LTD. (タイ)

- 販売
- 開発
- 生産

Regional Overview

市場ニーズにマッチした最適な製品・ソリューションを供給することで、グローバルで揺るぎない地位の確立を目指します。



Americas



Sunnyvale

米国新政権の政策の影響が懸念されるものの、景気は回復基調となっており、米国内の製造業も力強さを増しています。産業のオートメーション化の流れの中で、顧客ニーズに応じた、最適な製品やソリューション、サービスの提供を行うとともに、自動車や石油・ガス、マテリアルハンドリング業界といった注力業界に向けて、安全関連製品やプログラマブルコントローラなどの拡販を進めています。

■エネルギー革命による需要拡大に対応

近年米国では、シェールガスやオイルなどの生産拡大が進んでおり、石油・ガス業界向けの設備投資などが増加しています。

こういった産業現場の安全性・生産性を向上させるため、爆発性ガスを扱う危険場所でも使用できる、防爆コントロールボックスなどの防爆関連製品をはじめ、機器の制御を行うプログラマブルコントローラなどの製品群をご提案し、広くご採用いただいています。

今後、米国の内需拡大にともない、さまざまな業界向けに制御機器製品の需要も増加することが予想されることから、幅広い業界に向けた製品やソリューションの拡大を進めていきます。



防爆コントロールボックス

プログラマブルコントローラ

Topics

40年以上の歴史と信頼

北米エリアは、1975年にカリフォルニア州に設立した IDEC CORPORATION を中心に事業展開しています。現在は、IT 企業が多く進出しているシリコンバレーの中心である、サンニェール市に本社を置き、2015年に創立40周年を迎えました。

長い歴史を背景に、全米に配置したフィールドセールスエンジニアが、IDEC製品の選定・購入からシステム構築まできめ細かくサポートすることで、幅広いお客さまとの強い信頼関係を構築しています。



IDEC CORPORATIONのメンバー

Regional Overview

Europe



欧州経済は、英国のEU離脱の影響など不透明な状況ではありますが、ドイツが主導する「Industry4.0」の推進などにより、ロボットシステム関連や、IoT (Internet of Things) 関連製品の需要が増加しています。IDECは1976年にドイツに販売会社を設立して以来、自社による市場展開とともに、欧州の大手メーカーとのパートナーシップを構築することで、強豪が揃う欧州市場の攻略と深耕を進めています。

■「Industry4.0」のキーデバイスを提供

Industry4.0やIoTの進展により、欧州では生産現場の自動化が進んでおり、ロボットシステムへの安全関連製品などの需要が増加しています。また生産ラインだけでなく、工場や倉庫において搬送作業を行う無人搬送車 (AGV) の増加により、非常停止用押ボタンスイッチや、人や物の接近を感知し、機械を減速・停止させるセーフティレーザスキャナなどの搭載が進んでいます。このような自動化のキーデバイスとなる安全関連製品を、さまざまなニーズに合わせてカスタマイズしご提供するなど、付加価値を高め、顧客満足度を向上させるための施策を推進しています。



非常停止用押ボタンスイッチ



セーフティレーザスキャナ

Topics

欧州市場の販売力拡大

2017年3月に、65年の歴史を持つフランスのAPEM社がグループ会社に加わりました。APEM社は、欧州を中心としたグローバル市場において、産業用スイッチを中心とするHMI製品の生産・販売を行っています。IDECとは重複の少ない製品群やターゲット市場を持つAPEM社がグループに加わることで、欧州市場を中心としたグローバルでの販売力が大きく強化されます。それぞれの文化や歴史などの多様性を尊重しつつ、シナジーの最大化を目指します。



松本会長兼社長 (左) と APEM社のSachnine社長 (右)

Greater China



中国では、政府が主導する「中国製造2025 (メイド・イン・チャイナ2025)」により、製造業のイノベーション能力の向上や情報化、工業化の高度な融合の推進などの取り組みが行われています。生産設備の自動化や省力化の推進など、多様な現地ニーズに対応するため、中国における開発・生産体制の整備により一層の効率化を進めることで、中国市場をはじめとする需要拡大に柔軟に対応できる体制を構築しています。

■世界最大のエレベータ市場で独自製品を展開

注力業界のひとつであるエレベータ市場は、今や中国が世界最大の市場となっており、ビジネスチャンスが大きく広がっています。IDECは中国にも適用されるエレベータの国際規格にいち早く対応し、安全性・耐久性を高めながらも、システムエンジニアリング技術を活かした、スリムで使いやすいメンテナンス用スイッチボックスを開発・販売し、高い評価をいただいています。さらには、作業者の注意喚起のため設置が義務付けられるブザーと表示灯が一体化した照光ブザーを開発し、市場に投入しました。



照光ブザー



スイッチボックス

Topics

開発・生産・販売・サービス体制の強化

マーケットニーズに即応するため、上海にソフトウェアの開発拠点を設置したほか、蘇州に物流・生産拠点を移転・集約するなど、効率化を進めています。販売面では、セーフティアセツサなど生産現場の安全対策に関する助言ができるプロを育成し、コンサルティング活動を行っているほか、展示会などで安全の啓発活動を行うことで、差別化を図っています。



中国で出展した展示会

Regional Overview

Asia Pacific



成長を続けるアジアの新興国では、日系メーカーをはじめとする世界各国の企業が進出しており、今後もさまざまな業界において継続した成長が見込めます。

IDECでは、東南アジアやインドに向けた製品の生産・販売拠点として、2013年タイに子会社を設立し、現地で調達・生産を行う「地産地消」体制の構築を進めてきました。地域に根差した企業活動により、現地ニーズに合った製品やサービスの供給を行うとともに、安全関連製品の普及活動などの市場戦略を展開しています。

■ 拡大する安全ニーズにハード・ソフト面での対応

東南アジアなどを中心に、生産の自動化にともなう安全対策への意識が高まっています。特に現地に進出している日系メーカーでは、労働災害をなくし、生産現場の安全を確保するために安全機器の導入が進んでいます。

こういった背景から、日系自動車メーカーなどを中心に、セーフティコントローラや安全スイッチ、セーフティレーザースキャナなどの安全関連製品の拡販と、安全の啓発活動を積極的に推進しています。

将来的には、日系メーカーだけでなくローカルメーカーへも販売を拡大していく予定です。



セーフティコントローラ



安全スイッチ

Topics

市場ニーズに応える販売体制の確立



アジアパシフィック統括会社



IDEK IZUMI ASIA PTE LTD.
General Manager
杉原 修平

東南アジアを中心とする、アジア・パシフィック地域全体の事業戦略の立案と実行を目的として、2017年にシンガポールのIDEK IZUMI ASIA PTE LTD.を地域統括会社としました。

これまでシンガポールとタイ、オーストラリアに分かれていた販売子会社の重複機能を効率化し、各地域の販売戦略を一元的に管理することで、現地特有の市場ニーズに応えた販売を推進するとともに、インドやミャンマーなどの成長市場へ、迅速かつ柔軟に展開していきます。

Japan



日本の制御機器市場は、製造業の国外移転や経済の成熟化などともない、長期的な成長は見込めない一方、労働者人口の高齢化・人手不足を背景とした、生産の自動化・効率化は世界をリードする形で進展していくことが予想されます。

このような背景の中、顧客とのコミュニケーションを密に行うことで、高付加価値な提案ができる体制を整えるとともに、国内の流通を広くカバーする販売代理店に向けては、当社社員を常駐させ、さらなる関係強化を図っています。

■ 業界をリードする省スペース・省工数製品で差別化

半導体製造装置業界などにおいては、装置全体の小形化がトレンドとなっており、装置内に組み込まれる各種製品についても、省スペース、省工数が求められています。そういった需要にお応えする製品として、世界最小クラスの安全スイッチなど、安全関連製品を中心にさまざまな製品が活躍しています。

また、近年部品のトレーサビリティ用途において2次元コードでの管理が主流となっていることから、コンパクトで高性能な2次元コードスキャナの新製品を開発しました。今後FA分野だけでなく、医療分野などでの活用が見込まれます。




2次元コードスキャナ
(自動認識機器)

Topics

次世代の安全思想「Safety2.0」を推進

人と機械・ロボットが協働する時代が本格化する中で、IDECは次世代の安全思想として日経BP社が提唱している「Safety2.0(協調安全)」を推進しています。これまでは機械に安全対策を施すとともに、人と機械の共存領域をなくすことで安全レベルを引き上げていましたが、Safety2.0では、人とモノと環境が協調することで、人と機械の共存領域の安全を高く保ちます。

IDECでは、Safety2.0の概念に基づき、柔軟性があり、安全かつ生産性の高い生産システムの構築や、協働ロボットシステムの安全対策コンサルティングなど、新しいビジネスの展開を図っています。



安全のコンサルティングを実施